

ケアセンター便り

介護老人保健施設
足立老人ケアセンター
足立区保木間5-23-20
電話 03-5686-3965



【9月】各フロアで工夫をこらした敬老会を開催いたしました（5面に続く）



お祝いメッセージやポスターを作成しました。



ケアセンター
開設25周年



【ワクチン接種】

7月末で入所利用者の80%以上に実施、職員は接種可能者の90%以上が実施済みです。



リモート面会でご家族様に元気な様子をお伝えしています。

1年間延期となったTOKYO2020オリンピック&パラリンピックが開催された今年は、足立老人ケアセンター開設25周年の年でもありました。コロナ禍の中で残念ながら施設内の年間行事や各種イベントの中止・縮小開催が続いています。またご家族様の面会をリモート面会に限定させていただくなど、サービス体制においてご不便をお掛けしている事と思っております。引き続き十分な感染対策をとりながら皆様にご満足いただけるサービスの提供に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

ケアセンターの新型コロナウイルス対策について

当施設では、職員の出勤前・出勤時検温、手洗い励行、療養環境の清掃・消毒・換気その他、外部からの入館時にサーモグラフィカメラによる検温や体調確認、必要箇所にパーテーションを設置して飛沫感染の予防などの対策を行なっています。また設備・環境については定期的な清掃・消毒を実施しています。皆様のご協力により施設内での新型コロナウイルスの発生はこれまでありませんのでご安心ください。

地域の感染状況に応じて感染対策を変更する場合がありますので、最新情報をホームページ等でご確認ください。



足立老人ケアセンターは このような施設です。



介護老人保健施設(=ろうけん)とは？

医療、看護、介護からリハビリテーションまで、さらには栄養管理などのサービスを提供して、障害のある方やご高齢の方など、利用者本人・ご家族が安心して在宅生活を続けられるように支援する、介護保険で利用できる施設です。入所・通所・訪問リハサービスなどを提供しています。

在宅支援に力を入れています

ご利用者・ご家族の皆様が安心して住み慣れた慣れたご自宅・地域で生活していただくために、介護老人保健施設の役割である在宅復帰の支援に積極的に取り組み「超強化型老健」の基準を満たし、在宅復帰支援と日常生活ケアの充実に努めています。また、ご退所後も通所リハビリや訪問リハビリを利用して在宅生活の継続と介護負担の軽減を図るなど、医療・看護・介護・リハビリ・栄養の各職種が連携して、お一人お一人に合ったサービスを提供いたします。

介護老人保健施設の類型

在宅復帰支援の実績と評価	超強化型
	在宅強化型
	加算型
	基本型
	その他

リハビリに力を入れています

現在、理学療法士5名、作業療法士7名がリハビリ業務を行なっています。

- ・短い期間に集中的に身体の機能を上げるためのリハビリテーション
- ・認知症の方に対して、認知機能改善の為に短期間集中して行うリハビリテーション
- ・在宅生活に必要な動作の練習
- ・適切な福祉用具や日常生活上の介助方法を提案

その他にも看護・介護職員と協力して、食事やトイレ場面などでできるだけ自分で行えるような手助けを訓練として行い、ご自分でできる事を増やします。(生活リハビリ)



認知症予防・認知症ケアに力を入れています

- ・専門医師による診察を行なっています。
- ・認知症ケアについて経験豊富な職員が日常生活ケアを行なっています。
- ・認知症について勉強会を行ない職員の力量向上に努めています。
- ・落ち着いて過ごせる環境作りや認知症予防プログラムの提供を行なっています。
- ・認知症への非薬物療法として音楽療法や学習療法を導入しています。



地域貢献活動に力を入れています

地域貢献委員会を設置し、地域の皆様向けに以下のような活動を行なっています。

- ・ボランティアさんを多く受け入れ、施設内で活躍していただいています。
- ・ご利用者様、ご家族様、地域の皆様向けに地域支援勉強会を開催しています。
- ・広報誌やブログを活用し施設の近況やイベント情報などを発信しています。
- ・認知症カフェ(オレンジカフェ)に参加し、地域の認知症予防活動に協力しています。

また、地域からの要望に応じて出前講座などの勉強会を実施しています。

※新型コロナウイルス流行による緊急事態宣言中はボランティアさんの受け入れや勉強会の開催を休止しています。



通所リハビリテーション(在宅支援)のご案内

『その人らしい』生活の実現にむけたリハビリテーション

『新規ご利用時』

リハビリ専門職が自宅を訪問し
家屋や生活動作の評価、ニーズの把握を行い
プログラムを構築していきます。



機能訓練のみでなく、日常生活や家事動作などの「活動」や地域社会へ「参加」が促せるよう
生活機能全般を中心とした生活期リハビリテーションを提供いたします。

好みのプログラムが見つかります

曜日別に様々なプログラムを実施しています。好みの活動に応じて参加曜日を定める事も可能ですので、お気軽にご相談ください。



音楽療法



手工芸
(ビーズアクセサリー)



学習療法

短時間のご利用もお気軽にお問い合わせください

午前または午後の方の短時間通所リハをご利用いただけます。3時間程度の短い時間で効率よくリハビリや体操を集中的に行なえます。時間を有効に使いたい方にお勧めです。



感染予防対策も万全です！

アクリル板の設置、マスク着用のお願いの呼びかけ等の感染予防対策を行なっています。また毎日、朝・昼・夕の消毒の徹底や職員の注意喚起、感染予防の研修・勉強会も行っています。



入所部門のご案内

在宅復帰支援を目的としたリハビリを行なっています



日常生活場面の全てがリハビリになります。
できる事を増やしていきましょう。

ケアセンターでは「生活リハビリ」を通じて自宅復帰と在宅生活の維持のお手伝いをします。生活リハビリとは、日常生活の中で周囲に支えられながら気力と体力を養い、家庭や社会の一員としての役割や自己の価値を取り戻していくことだと考えられています。リハスタッフが行なう歩行訓練や筋力強化などの「個別訓練」も生活リハビリの一部分です。医療・介護・栄養など多職種による連携を強化し、本来「できるはずの事」を日常生活でも「できる事」に変え、その人らしく笑顔のある生活を送っていただけることを支援していきます。

短期間の入所も可能です

冠婚葬祭・旅行・休養などご家族様の様々なライフスタイルに対応出来るようショートステイ(短期入所)を承っています。また短期間で体力やADLの向上を図り在宅復帰を目指す「リハビリ合宿」などの取り組みも行っています。



認知症フロアの紹介

ケアセンター3階は認知症療養フロアとなります。転倒を未然に防ぐために各種センサー等を用いた見守り体制の強化や、認知機能の低下を遅らせることを目的とした専門療法(回想法・音楽療法・学習療法など)を提供しているフロアです。また日頃から穏やかに過ごしていただけるように、小集団や個別のレクリエーションにも力を入れています。



管理栄養士も活躍しています！

毎日の喫食率・体重・活動量・採血データ・握力などから利用者様個々の栄養状態を把握し、健康を維持改善する為の食事内容を日々考えております。また季節の食材を取り入れる等の工夫と、衛生管理にも注意を払い、安心して召し上がっていただけるように努力しております。



リハビリ機器の紹介

両足だけでなく片足でも走行できる足漕ぎ車椅子をリハビリに用いています。フロア内を自在に移動しながら運動できるため、満足度の高いリハ機器です。





ケアセンターの活動や季節の催しをご紹介します



季節ごとの催しを行なっています

【春】

- 3月 創立祭
- 4月 お花見散歩
- 5月 五月祭、お散歩月間



【秋】

- 9月 敬老会
- 10月 お散歩月間
- 11月 グルメ企画



【夏】

- 6月 梅シロップ作り
- 7月 夏祭り
- 8月 花火の会、流し素麺



【冬】

- 12月 クリスマス
- 1月 お正月イベント
- 2月 節分、グルメ企画



※新型コロナウイルス流行により一部行事を中止・縮小開催しています。

ケアセンターオリンピック



東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせて、ケアセンターでもオリンピック種目をレクプログラムとして実施し、「100メートル走」「柔道」「バレーボール」をご利用者様にも行って頂けるように工夫してメダルを目指して参加していただきました。白熱したメダル争いのあとは、参加者全員でお互いの健闘を称えあっていました。



バレーボールは風船を使ってアタック！



金メダル獲得おめでとうございます！

敬老会



敬老会特別メニュー

コロナ禍の中で、施設内でのプログラムや行事にも様々な制限が生じていますが、感染対策を講じながら工夫して開催しています。



お祝い年の皆様の紹介

9月に行われる敬老会は、本来は施設全体で行う大きなイベントですが、今年は地域の感染状況を考慮して各フロアごとに行う事となりました。昼食に敬老会特別メニューを楽しんで頂き、午後はお祝い年の皆様の紹介やフロアごとに工夫した催しを楽しんでいただきました。



音楽療法士から素敵な演奏を披露していただきました

新入職員紹介

スポーツ観戦が趣味の25歳です！



今年の5月に入职しました理学療法士の小澤友也です。ご利用者様が安心してケアセンターや在宅での生活を送って頂けるように、若さと笑顔で頑張っていきます。また一緒に楽しくリハビリを行っていただきたいと思います。宜しくお願いします

「ケアセンター便り」が年2回の発行となります

これまで年3回発行していた「ケアセンター便り」ですが、今号より年2回の発行となります。これまでよりページ数を増やして内容を充実させ、今まで以上にケアセンターの取り組みを紹介していきたいと思えます。次号は2022年春の発行を予定しています。





地域の皆様へ

地域支援勉強会を「読む勉強会」として パンフレット形式にまとめました

ご利用者・ご家族様および地域の皆様向けに実施した地域支援勉強会を、読む勉強会として紙面にまとめる事としました。9月には第一弾として「ロコモティブシンドロームについて」を発行しています。第二弾も現在作成中です。



リハビリ科の医師が講師となり開催した勉強会を分かりやすくまとめました。

ロコモを予防する体操などが掲載されていますので、ぜひお試しください。

ケアセンター窓口にて配布していますので、ご希望の方は窓口の職員までお声がけください。

ボランティアの皆様へ

9月末で東京都に発令されていた緊急事態宣言が解除されましたが、引き続き感染対策を行ないながらボランティア活動の再開に向けての準備を進めているところです。

最初にボランティア懇親会などで活動再開に向けての説明を行ない、徐々にボランティアさんの受入れを再開する予定です。

懇親会の日程が決まり次第ご連絡をさせていただきます。また個別のご相談にも応じますので、ご不明な点はお問い合わせください。

再び皆様に活躍していただける日を楽しみにしています。



【御礼】手作りの作品をいただきました

ありがとう
ございました！



地域の皆様から手芸作品や様々な物品をお持ちいただきました。ご利用者様に喜ばれる物ばかりでしたので、施設内で活用させていただきます。ありがとうございました。

ブログをぜひご覧ください



このQRコードをスマートフォンで読み込んでください。

コロナ禍で地域支援勉強会が開催できない状態が続いていますが、今後はブログを活用して地域支援勉強会に代わる情報を発信していきます。また認知症予防に役立つクイズ、健康体操、ケアセンターの最新情報も掲載されていますので、ぜひケアセンターのブログをご覧ください。

介護老人保健施設 足立老人ケアセンターのご案内

所在地：東京都足立区保木間5-23-20

電話：03-5686-3965 FAX：03-5831-2246

交通：東武スカイツリーライン 竹ノ塚駅 東口より

東武バス 花畑団地行（竹15）にて10分

「団地入口」下車 徒歩2分

つくばエクスプレス 六町駅より 東武バス
花畑桑袋団地行（六18）、花畑団地行（六19）

にて10分 「花畑4丁目」下車、国道方面へ
徒歩10分

東京足立病院隣り（駐車場有）

